

災害対策用機械の操作講習会を実施

～自治体職員・建設業協会員を対象～

静岡国道事務所・静岡河川事務所では、平成25年10月31日に災害時に災害対策用機械を速やかに出動させ、応急復旧に努め被害を最小化するために、災害対策用機械の機能、操作技術等の習得を目的とした講習会を自治体職員及び建設業協会員を対象に行いました。

〈講習会の概要〉

日 時 : 平成25年10月31日(木)
13時30分～16時30分
場 所 : 安倍川左岸河川敷
参加人数 : 延べ65名
建設業協会員 42名
静岡市役所職員 8名
静岡国道・河川事務所職員 15名
操作機械 : 災害対策本部車
照明車
排水ポンプ車
Ku-SAT(衛星小型画像伝送装置)



災害対策本部車



災害発生時に現地対策本部として情報収集、応急対策の指揮、情報連絡、広報活動等を実施します。
※車内で滞在できるようにシャワー・冷蔵庫等が備わっています。

照明車



夜間の応急復旧作業地や避難場所を照らします。

排水ポンプ車



災害現場に溜まった水を河川等へ排水します。

Ku-SAT(衛星小型画像伝送装置)



災害現場の映像をデータで送ることが出来ます。
電話としても利用できます。